

コロナに負けるな！  
元気・根気・やる気  
楠橋小学校

# 楠橋

＝ 共 育 ＝

学校だより第15号  
令和5年7月25日

北九州市立楠橋小学校  
校長 戸田 堅

## 1 学期終業式

7月20日（木）は、一学期の終業式でした。本来ならば、体育館で終業式は行いますが、この日は朝からとても蒸し暑く、増加してきている新型コロナウイルス感染症の予防のため校内放送で終業式を行いました。終業式では、この夏休みを有意義に、そして安心・安全に過ごすために、日頃から学校で取り組んでいる「あいさつ」「いのち」「そうじ」を大切にするだけでなく、ゲーム障害（ゲーム依存）にならないように、ネットやゲームに代わる楽しいことを見つけ、取り組みましようとお話をしました。



### ※ ゲーム障害

世界保健機関は19年にゲームのやりすぎで日常生活に支障をきたす状態を依存症である「ゲーム障害」として、疾患に位置付けています。認定基準は、以下の通りです。

- ① ゲームをする時間や頻度を自分で制御できない。
- ② 日常の関心ごとや日々の活動よりゲームを優先する。
- ③ 社会生活に支障をきたしてもゲームを続ける。（学校に遅刻したり欠席したりする）

ネットやゲームに依存してしまう子どもは、低年齢化し急増しています。ご家庭でも、ネットやゲームに代わる楽しいことを見つけられるように、お子さんと一緒に考えて欲しいと思います。

## 全校で平和を願う会

楠橋小学校では、戦争の悲惨さや生命の大切さに気付かせ、平和を願う心を育てるために、全校で平和を願う会をしています。本年度の読み聞かせ教材は、「八文字焼に思いをこめて」です。

今から、78年前の八幡大空襲では、無差別焼夷弾攻撃により八幡駅近くにあった小伊藤山公園の防空壕に避難した、児童生徒、引率教員、市民など約300人が、猛烈な火炎や吹き込む煙で蒸し焼き状態となり亡くなりました。この大空襲で亡くなった人たちを思い、二度と戦争のないようにと祈りを込めた八文字焼が、皿倉山で毎年8月8日と13日～15日の間に行われています。児童たちは、真剣な眼差しで先生方が作成したビデオを見ていました。

